製品 REPORT

「R島」「吸殻回収」「LED」が進化

現場の声で互換島

「選べるスマート遊技機島」として支持を集めてきた大都販売の互換島。現場の声を製品に反映し、さらなる進化を遂げている。

遊技機の入替はもっと手軽に、それでいて、レイアウトや遊技者の快適性にもこだわりたい。そんなホールの「こうしたい」に応えるのが、スマート遊技機PS完全共通島『SMART楽の介』とスマート遊技機PS互換島『switch Pro』だ。

R島でも広々とした足元空間を実現

『SMART楽の介』は、パチンコとパチスロの設置時の高さを共通化し、PS切替時の島工事や椅子のセットバックを不要にした製品。標準装備の台固定装置により、遊技機の固定も専用工具ひとつで完結する。入替作業の負担を減らし、ビス穴による島の傷みも防ぐ。パチンコとパチスロを同じ島に柔軟に配置できることも魅力だ。

また、R島やS字型など曲線を描くレイアウトにも対応。曲線を取り入れた島は、店内空間に変化を生み出せる一方、島の構造によっては足元が窮屈になりやすい。しかし『SMART楽の介』は、板金を主体とした構造によって強度を確保しているため、R島でも直線島と同様に広々とした足元空間を維持できる。曲線を活かした自由なレイアウトと、ゆったりくつろげる遊技環境の両立。大都販売の製品ならではの特長だ。

現場の声に応え、吸殻回収にも対応

一方、『switch Pro』は、設置枠を上下にスライドさせ、専用部品を装着することでPSを切り替える互換島。専門業者に頼らずホールスタッフでも作業でき、専用部品によって見た目もすっきり仕上がる。使わない部品は島内に収納でき、紛失を防ぎながらPS切替にもスムーズに備えられる。

R島への対応に加え、『switch Pro』は加熱式たばこの吸殻回収装置にも対応した。島内に回収機構を組み込み、日々の回収業務を省力化。さらに今後は、回収口を従来より高い位置にも設けられる仕様を予定。サイド膳板を併用する場合にも、膳板の高さを柔軟に変更でき、足元のゆとりを損なわずに回収機能を活用できる。

LED照明で演出と業務サポートを両立

さらに両製品に新たな魅力を加えるのがLED照明だ。『SMART楽の介』向けの『足彩（フットライト）イルミ』は発売中で、『switch Pro』向けも2027年春に発売予定。大当たり時の演出はもちろん、スタッフ呼び出し時に対象台を光らせることもでき、島設備が演出と業務サポートの両方に役立つ。

大都販売営業本部営業推進課の安西友和氏は「ホール様からの要望は、製品をさらに良くするヒントになります。R島への対応や吸殻回収機構、LED照明も、そうした現場の声を形にしたものです。製品を発売して終わりではなく、これからも一つひとつの課題に向き合い、ホール様が理想とする空間づくりを支えるために進化を続けていきたい」と話した。





『switch Pro』が対応する加熱式たばこの吸殻回収装置。標準的な設置例（上）のほか、回収口をより高い位置に設けることも可能だ（左）。サイド膳板を併用する際も、足元空間のゆとりを確保できる。



『SMART楽の介』向けLED照明『足彩（フットライト）イルミ』。足元を鮮やかに彩り、大当たりやスタッフ呼び出しとの連動にも対応する。『switch Pro』向けのLED照明も2027年春に発売予定だ。

www.daito.co.jp 大都販売 03-5688-2111（代）
©DAITO GIKEN,INC.

switch Pro

紹介動画

誰でも簡単にPS切替。



【switch】の上位互換性 ◎
・市場からご愛顧頂いているswitchが更なる進化。

業界初!簡単スライド構造 ◎
・PS切替が誰でも、より簡単に。
・店舗様でもプロ並みの仕上がり品質を実現可能。

吸殻回収にも対応 ◎
・回収口を高い位置にも設置可能でサイド膳板との併用時も足元のゆとりを確保。

SMART楽の介

紹介動画

ずっと使える、新しい標準。



3つの楽の介 POINT

PS切替が楽の介 ◎
・PS完全共通島を最大限まで追求。軽微な作業のみで、いつでも最適な遊技機レイアウトを提供。

台切替が楽の介 ◎
・台固定装置を標準装備。店舗スタッフ様の入替作業負担を軽減し、島も痛まない。

足元ゆったり楽の介 ◎
・スロットR島でも足元ゆったり。長時間快適に遊技可能。

導入店 REPORT

曲線島の設計に妥協なし 足元広々、PS切替も自在

曲線を描く島でも、各台の足元はゆったり。『SMART楽の介』の自由な島設計とPS切替が、理想の遊技空間を形にした。

今夏、約21年ぶりとなる大規模リニューアルを実施した《G-ONE GRAND元山888》（香川県高松市）。総設置台数を約850台に増やすとともに、店内中央の既存島をすべて撤去し、約200台分のスマート遊技機PS完全共通島『SMART楽の介』を新設した。


曲線や円形を大胆に取り入れた『SMART楽の介』コーナー。自由度の高い島レイアウトながら、各台の足元にはゆったりとした空間を確保し、デザイン性と快適性を両立した。


同一島内にパチンコとパチスロを併設。従来の島設備とは異なり、PSの設置高を同一にしているが、遊技客から高さに関する不満の声は寄せられていないという。


郡亮太郎店長

狙い通りの島設計 曲線島でも足元広々

今回の改装では、フロア全体の見せ方にも力を注いだ。同店が特に重視したのが、来店客が入店した瞬間に感じる開放感だった。

入口から奥まで視線がスーッと抜けるように、一部の島の高さを低くしたほか、あえて波やカーブを取り入れた設計を採用。円形の島も設けるなど、カウンターに向かう際の見え方にまでこだわったレイアウトとなっている。

しかも、各台の足元にはゆったりとした空間を確保。店舗側が思い描いたデザイン性の高い空間と、遊技者の快適性を両立した。

PS併設も切替も自在 広がる営業の選択肢

『SMART楽の介』最大の特徴は、パチンコとパチスロの設置高や島設備の構造を共通化し、PS切替時の島工事や椅子の移設を不要にした点にある。

実際、同店ではリニューアル時に、同一島内にパチンコとパチスロを同じ設置高で併設するレイアウトにも挑戦した。郡店長は「従来、難しかった機種配置も、今回は実際に試すことができました。必要に応じてすぐに変更できるのもありがたいですね」と評価する。

現在パチスロ優位の市場環境だが、長期的にパチスロだけに依存する運営には限界がある。「今後、パチンコの状況が良くなれば、パチスロからパチンコに切り替えることもできる。柔軟に対応できるのは、大きなメリットだと思います」（郡店長）。

INFORMATION
G-ONE GRAND元山888
香川県高松市／855台（P379・S476）


今夏、約21年ぶりとなる大規模リニューアルを実施。近隣に大型ホールがひしめく激戦区にありながら、パチスロを軸に県内有数の高稼働を維持している。

導入店 REPORT

ホールの想いを具現化 「R島」仕様のPS互換島

大都販売だからこそ実現できた、PS互換島の「R島」対応――。強いこだわりで『switch Pro』を採用したホールを取材した。

1000台超へ増床 R島対応の互換島を新設

《ビックつばめ須賀川店》（福島県須賀川市）は昨年末、大規模リニューアルを実施。総台数は738台から1010台へ増え、須賀川地区最大、福島県内でも有数の規模となった。地域内の客数シェアも2・5%上昇するなど、営業面は順調に推移している。この増床に合わせて同店が導入したのが、大都販売のスマート遊技機PS互換島『switch Pro』だ。


R島仕様の『switch Pro』コーナー。曲線を描くスタイリッシュなレイアウトが特徴。


吸殻回収にも対応。吸殻の投入口を島内部に設置できるため、遊技機まわりのフリースペースをより確保しやすく、見た目もすっきりと仕上がる。


田邊純一店長

『switch Pro』は、P⇕S切替をスタッフでもできる仕様を実現したのが特長。島内部の設置枠を上下にスライドさせ、変換パーツを装着するだけで切り替えができる。取り外したパーツは島内に収納でき、紛失の心配もないなど細部にまで配慮した設計となっている。

採用の背景には、同店を運営する㈱中原商事・中原竜太社長のR島への強いこだわりがあった。導入を検討したPS互換島の中で唯一、R島に対応できる上、吸殻回収への対応も評価。同店のニーズに全て応えた点が、『switch Pro』選定の決め手になったという。

同店ではPS209台分に『switch Pro』を導入し、島の形状は全てR島とした。吸殻投入口も島内部に設置できるため、設備が表に出ず、すっきりとした見た目に仕上がっている。田邊店長は「遊技空間に変化を与えられるところが気に入っています」と話す。

市場の変化に応じてPS構成を柔軟に描く

運用面では「営業施策の選択肢が広がりました」（田邊店長）と期待を寄せる。現時点ではあくまでアイデアレベルとしながらも、同一島内でのP・S交互配置や、半島ずつの設置といった運用も視野に入れているという。市場の変化に応じたPS構成を柔軟に描けることも、同店が『switch Pro』に感じている大きな魅力の一つだ。

INFORMATION
ビックつばめ須賀川店
福島県須賀川市／1,010台（P571・S439）


昨年末の大型リニューアルで総台数1,010台へ増床。須賀川地区最大、福島県内でも有数の規模を有し、幅広い遊技ニーズに対応する。